



平成21年

会派の抱負



市議会では、市政について同じ考え方や意見を持っている議員が集まって、それぞれのグループ(会派)をつくっています。ここでは、各会派の新年を迎える抱負を掲載しました。なお、掲載位置は抽選により決定しました。また、文字数は所属議員数によって異なります。



みらい

田中幸太郎 金子 正 岩井 清郎
寒川 一郎

健康都市の思いを実現していく

世界が大きく動いています。日本も大きく動いています。『みらい』の私たちは、若い議員と経験豊かな議員が力を合わせ、その動きを幅広く捉え、市川市の向かうべき方向をしっかりと考えてまいります。

政治決定をする際には、議会や行政の都合ではなく、政治は国民・市民のためのものであることを念頭に、是非々のスタンスを貫いてまいります。自治体の財政はこれからも厳し

い時代が続きます。無駄を省き効率的な行政運営に力を注ぎ、少子高齢社会の時代に即した政策・教育環境の充実・多くの課題を抱える都市基盤の整備。そして地球規模で始まった低炭素社会へ向けての取り組みに、地域として参加できることを皆様と考えてまいります。

「街の健康は住む人をもっと元気にする」との健康都市の思いを実現して参りましょう。

真摯に立ち向かい希望のもてる市川市づくりを

緑風会

稲葉 健二 松井 努 松永 鉄兵
松永 修巳 竹内 清海

謹賀新年。
昨年は第3回健康都市連合国際大会を本市で開催し、市川市の健康への取り組みを世界に発信して、市川の名を高め、市政史にその成果を刻みました。

我々緑風会は五人の同志が結束し、市民の暮らしを守り、安全安心な公共サービスの拡充を目指し、市長与党として活動しています。

年頭に当たり、次に掲げる事業を喫緊の課題と捉え、全力で取り組めます。◎外環道、都市計画道路3・4・18号の建設促進◎広尾防災公園の建設◎京成電鉄の立体化◎市民病院の民設民営化に向けた再構築◎国府台病院の地域医療としての充実と隣接のスポーツセンターの拡充整備。

引き続き財政健全化対応のもと、政令指定都市の実現に向けた合併問題を含めた調査研究を怠らず、本市の未来に禍根を残さぬよう、この一年真摯に立ち向かい希望のもてる市川市づくりを目指します。

ご理解とご支援をお願いします。年頭の挨拶といたします。

公明党

笹浪 保 宮本 均 大場 諭
堀越 優 松葉 雅浩 戸村 節子
小林 妙子 大川 正博

安全・安心・快適な 生活の充実を目指して

新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、日頃より力強いご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、市議団8名は、議会や委員会において、教育の充実、学校支援地域本部事業の充実、いじめ・不登校対策、子どもの医療費助成の拡大、保育園整備及び子育て支援、外環道、都市計画道路3・4・18号の自體年度内の整備、コミュニティバスの充実、駅のバリアフリー化、障害者(児)支援、防犯対策、災害時支援の充実、新型インフルエンザ対策、公共施設の耐震化、民間家屋の耐震化助成、国分川調節池整備、地球温暖化防止、大柏

出張所移転、健康遊具の拡大、救急医療の体制整備、入れ歯リサイクル、民間賃貸住宅の家賃助成の対象者拡大、北総線の運賃値下げ等を質問で取り上げ、市民の皆様への安全・安心・快適な生活の充実を目指して、真剣勝負で取り組んでまいりました。

本年も私たち市議団8名団結をして、「大衆とともに語り、大衆とともに戦い、大衆の中に死んでいく」との立憲精神を胸に、行政のムダを省き「生活を守るのは公明党」との旗を掲げ、市民の皆様への期待に応え全力で働いてまいります。

弱者を守る立場から市政をチェック

市民連合・あい

佐藤 義一 勝亦 竜大
石原美佐子 秋本のり子
湯浅 止子

「市民連合・あい」は、政党を超えたりべラ的な考え方をもち、一人一人の思いを尊重した会派です。豊かな経験者と新人が融合しながら議会に臨んでいます。

政治の混迷の中、昨年国内では食・年金・医療と大きな問題が浮き彫りとなり、アメリカ発の金融危機は世界を大きく揺れ動かしました。今年も経済は内外とも厳しい環境が続くと予想されます。

私たちの政策は、全ての人の権利が大切にされ、安心安全な街づくりに確をおきます。そして、社会の矛盾が尚一層の格差を生むことなく、市場原理主義に反対し、弱者を守る立場から、チェック機能として市政を見ていきます。

また、江戸川の水辺の自然、北部の梨畑、西部の斜面林、南部の三番瀬や古い町並みを守り、自然環境の保全にもしっかりと目を向けていきます。次代を担う子ども達の成長のために教育サポートにも重きをおきます。

多岐に亘る分野に目を向け、五人の叡智を集め全力を尽くします。